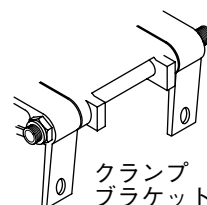


SEAPARTNER V

船外機船用(チルトチューブ取付型) 手動油圧操舵システム

ヤマハ船外機別 据付・取扱説明書

- 2014年2月取付確認済みの機種は、ヤマハ製F50、F60、F70、F80、F90、F95、F100、F115、F150、F200です。
- クランプブラケットタイプは、フルチルトするとシリンダーと干渉します。



ボートのご使用に際し、安全と機能を確保するためには常に本書に従った正しい取り扱いが必要です。本書をよく読まないでご使用になり、まちがった操作や取り扱いをして万一取り返しのつかない事故がおきてしまった場合、あなたや同乗者の方々だけでなくあなたの最愛のご家族にまでご迷惑がかかる結果になりかねません。ご使用前には必ず本書をよくお読みになり、十分に内容を理解してください。

- ご使用前に本書をよく読んで内容を十分に理解してください。
- 乗船時には必ず携帯し、必要な時にはすぐに取り出せる場所に保管してください。
- 保管する際は紛失、汚損のおきないように十分に注意してください。
- 転売または譲渡の場合は、必ずこの取扱説明書を新しい所有者にお渡しください。
- 仕様の変更などにより、本書の図や内容が一部実艇と異なる場合がありますので、予めご了承ください。

ご不明な点がありましたらご購入店へおたずねください。

目次

レバーAssy(レバー+固定ブラケット)据付方法	1
ステアリングブラケットまたはステアリングフックへの 取付方法	1
F50, F60, F70の場合	1
ステアリングブラケットまたはステアリングフックの 内穴掛けと外穴掛け方法	2
F80, F90, F95, F100の場合	3
F115A, F150Aの場合	4
F115Bの場合	5
F200の場合	6

販売元： **株式会社ワイズギア**

製造元： **マロール株式会社**

ヤマハ船外機レバーAssy(レバー+固定ブラケット)据付方法

▲ 警告

- シリンダAssyのボルト、ナットは規定トルクで確実に締め付けてください。締め付けが不十分ですと、シリンダ機構にガタが発生し、手動油圧操舵システムが破損する恐れがあります。

▲ 注意

- シリンダロッドには、絶対に傷を付けしないでください。
シリンダのシールよりオイル漏れが発生する恐れがあります。
- 機種により、また、ステアリングブラケットまたはステアリングフックへの取り付け位置により、レバーの固定ブラケットへの取付穴位置及びレバーのステアリングブラケットまたはステアリングフックへの取付方向が変わります。
- レバーの分解・再組立時に部品をなくさないよう注意してください。
- 機種別の取り付けについては、本紙を参照してください。
間違えると干渉のため機器が破損する恐れがあります。

(注)ヤマハ製以外の船外機への取り付けについては「他社船外機据付書」を参照してください。

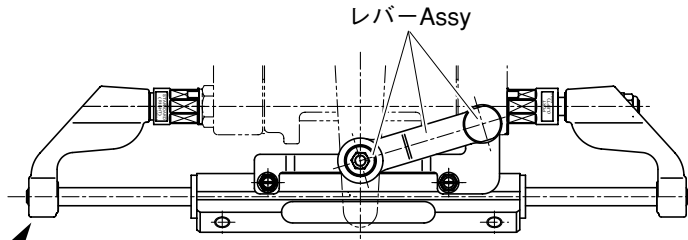
F50、F60、F70の場合

ステアリングフックへの取付方法

<p>内 穴 掛 け</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ F50、60、70専用の左舷取付のレバーAssyを使用します。 ・ ステアリングフックが、右記のように1穴の場合、右図のように取付けてください。 	
<p>外 穴 掛 け</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出荷前は内穴掛けを標準としていますが、外穴掛けにも干渉なく取り付けできます。 ・ 外穴掛けに取り付けた場合、ハンドル操作力は軽減されますが、操舵角度は減少します。 ・ ステアリングフックが、右記のように2穴の場合、右図のように取付けてください。 	

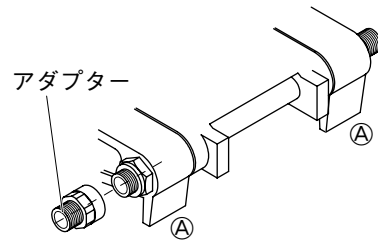
要 点

- F50、F60、F70用シリンダAssyは、レバーAssy取付が下図のように左舷取付となります。

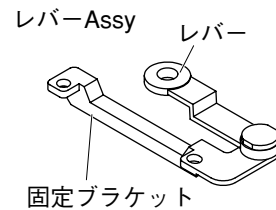


注：右アームはシリンダロッドに規定トルクで締め付けられていますので緩めないでください。

- 右舷側スルーチューブにアダプター (ADP-30MX) の装着が必要です。
(オプション部品：Q3X-MRL-SEP-002)



- レバーと固定ブラケットは規定トルクで締め付け済みです。



F50については、フルチルトを要望するお客様に対しては、船外機をフルチルトした場合、上記イラストのⒶ部分がシリンダーと干渉する場合があります。

F50、60、70以外のステアリングブラケットまたはステアリングフックの内穴掛け(図1)と外穴掛け(図2)方法

- ・ 出荷前は内穴掛けを標準としていますが、外穴掛けにも干渉なく取り付けできます。
- ・ 外穴掛けに取り付けた場合、ハンドル操作力は軽減されますが、操舵角度は減少します。
- ・ 出荷時のレバーAssyは図1のように固定ブラケット穴位置B2、レバー下向きに仮組みされています。

図1(内穴掛け)

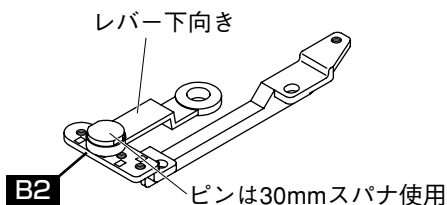
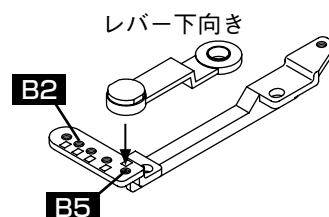
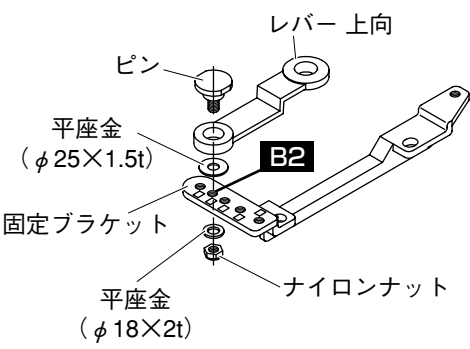
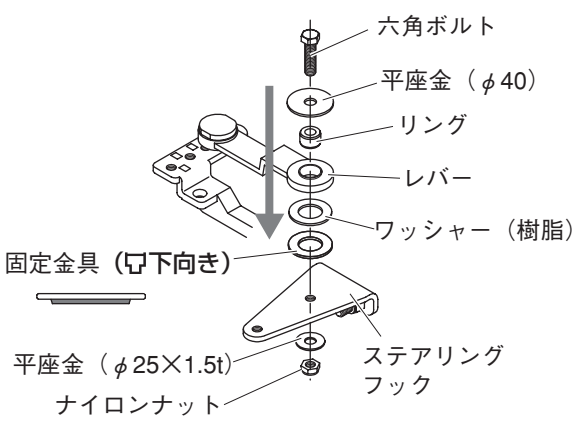
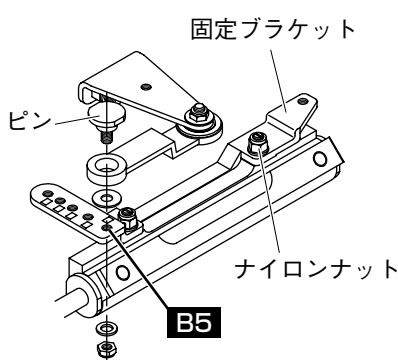
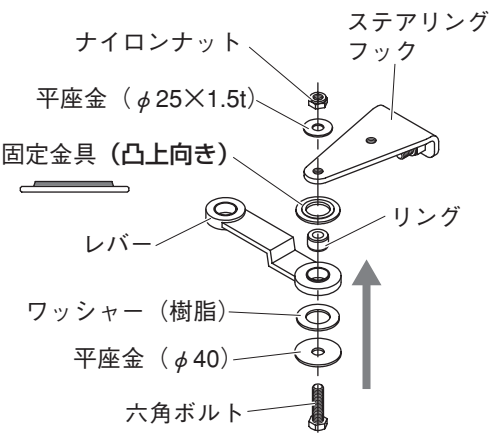


図2(外穴掛け)



F80、F90、F95、F100の場合

ステアリングフックの内穴掛けと外穴掛け方法

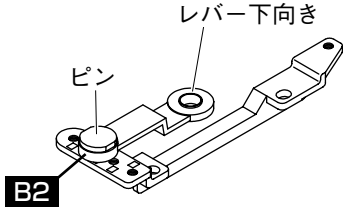
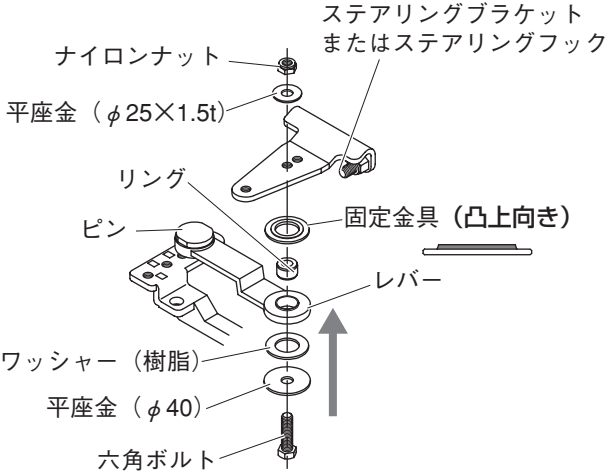
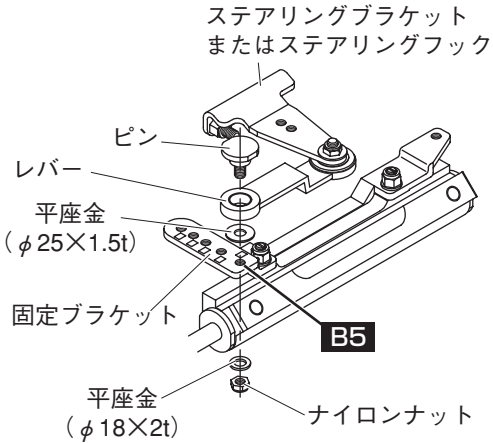
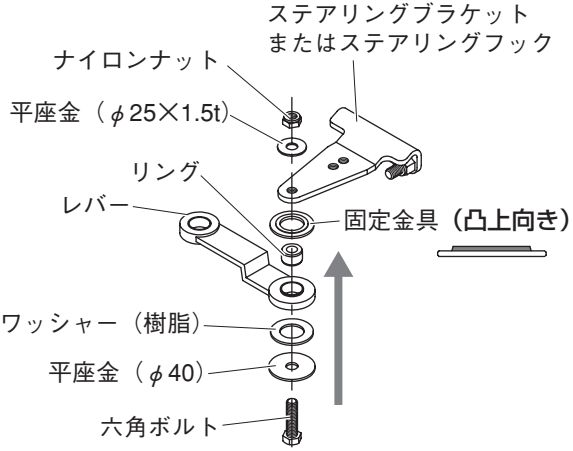
<p>内 穴 掛 け</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">▲ 注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 出荷時のレバー方向を天地逆にする。 (3ページ図1、図2を参照) </div> 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">下図のイラストのように取付けてください。</p> </div> 
<p>外 穴 掛 け</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">▲ 注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 固定ブラケットを先にシリンダに組み付けナイロンナットで締め付けてください。レバー・固定ブラケットAssyをステアリングフックに先に取り付けますと、固定ブラケットをシリンダに固定するナイロンナットが装着できなくなります。 </div> 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">下図のイラストのように取付けてください。</p> </div> 

使用工具：30mmスパナ(ピン用)、9/16インチスパナ(14.3mm)

締付トルク：21N-m

F115A、F150Aの場合

ステアリングブラケットまたはステアリングフックの内穴掛けと外穴掛け方法

内 穴 掛 け	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">▲ 注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 出荷時のレバー位置そのまま。 </div> 	<p style="text-align: center;">下図のイラストのように取付けてください。</p> 
外 穴 掛 け	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">▲ 注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 固定ブラケットを先にシリンダに組み付けナイロンナットで締め付けてください。レバー・固定ブラケットAssyをステアリングブラケットまたはステアリングフックに先に取り付けますと、固定ブラケットをシリンダに固定するナイロンナットが装着できなくなります。 </div> 	<p style="text-align: center;">下図のイラストのように取付けてください。</p> 

使用工具：30mmスパナ(ピン用)、9/16インチスパナ(14.3mm)

締付トルク：21N-m

F115Bの場合

ステアリングブラケットの外穴掛け方法

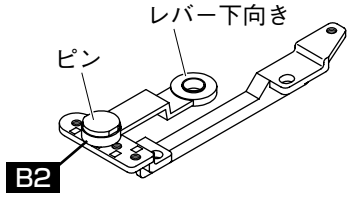
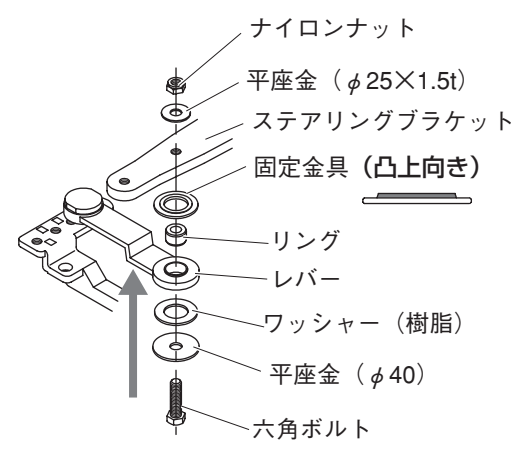
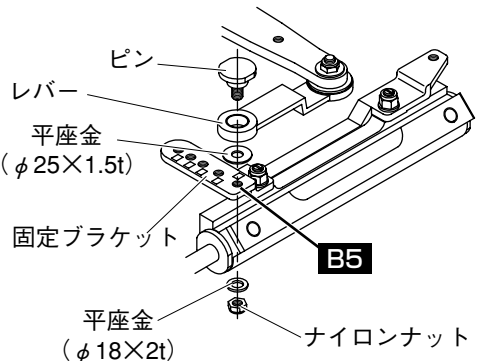
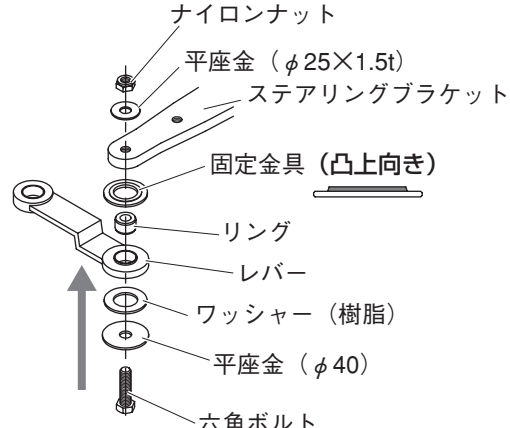
内 穴 掛 け	レバーとステアリングブラケットが干渉するため装着できません。
外 穴 掛 け	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">▲ 注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 出荷時のレバー方向を天地逆にする。 (3ページ図1、図2を参照) </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="text-align: center;"> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">下図のイラストのように取付けてください。</p> </div> </div>

使用工具：30mmスパナ(ピン用)、9/16インチスパナ(14.3mm)

締付トルク：21N-m

F200の場合

ステアリングブラケットの内穴掛けと外穴掛け方法

<p>内 穴 掛 け</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">▲ 注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 出荷時のレバー位置そのまま。 </div> 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">下図のイラストのように取付けてください。</p> </div> 
<p>外 穴 掛 け</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">▲ 注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 固定ブラケットを先にシリンダに組み付けナイロンナットで締め付けてください。レバー・固定ブラケットAssyをステアリングブラケットに先に取り付けますと、固定ブラケットをシリンダに固定するナイロンナットが装着できなくなります。 </div> 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">下図のイラストのように取付けてください。</p> </div> 

使用工具：30mmスパナ(ピン用)、9/16インチスパナ(14.3mm)

締付トルク：21N-m

不 許 複 製

名	称：シーバートナー V 船外機船用 手動油圧操舵システム ヤマハ船外機別据付・取扱説明書
部 品	No.：MRL-SPV-116-M00
発 行	行：株式会社 ワイズギア 2014年 2月